書式4-1-6①H25.11.5版

被告人国選弁護報告書　継続用紙(№.　　)

弁護士　　(登録番号　　)

事件番号:　　年(　　)第　　号　　被告人名:

*整理手続・その他の手続期日を除く

機密性3

出頭日	立会時間 *同日の午前と午後に公判が開かれた場合は、それぞれを分けて記載してください *「実質審理あり」以外の場合は記載不要	備考 ＊注)参照の上、記載下さい。	公判内容 *出頭した期日の内容に丸をつけてください
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ
年　月　日	:　～　:	休廷(　)分	実質審理(あり／なし)・判決宣告のみ

注)次の事項がある場合は、その旨備考に記載ください(①②以外でも公判時間と立会時間が一致しない理由があれば記載ください)

・休廷があり、休廷時間中に当該国選弁護事件について時間的拘束を受けていない場合は、その時間。

・次のいずれかがある場合、その番号。①前の事件が長引き、開廷が遅れた。②閉廷後に裁判所と進行協議を行った。